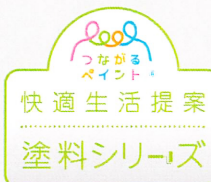


ユスリカ

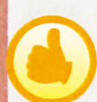


F★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

特許出願中

アレスムシヨケクリーン



室内の塗装壁面やビニールクロス壁面に塗装することで、不快な虫が寄りにくくなります。



壁面に付いた汚れの除去が容易になります。



無色透明の艶消しタイプです。

ハケ、ローラーで簡単に塗ることができます。

主な適用部位

室内壁(各種塗装・ビニールクロス面)、
集合住宅・戸建住宅のバルコニー壁面、
軒天面、玄関廻りの壁面など

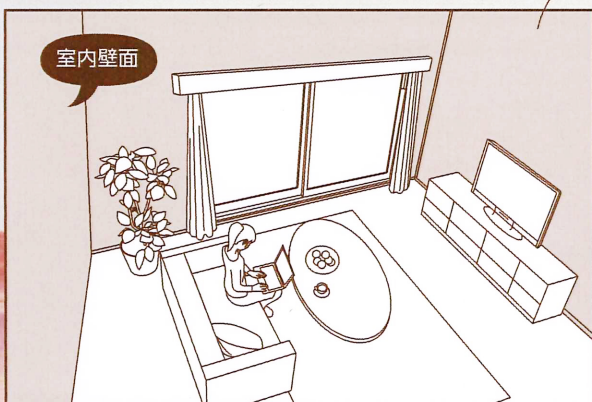
ユスリカ



本品は、虫が本品塗装面へ止まる
ことにより効果を発現します。

※不快な虫の寄りや侵入を全て防げるものではありません。
※使用環境により効果持続性が異なります。

室内壁面



軒天面

バルコニー壁面



軒天面

玄関廻りの壁面



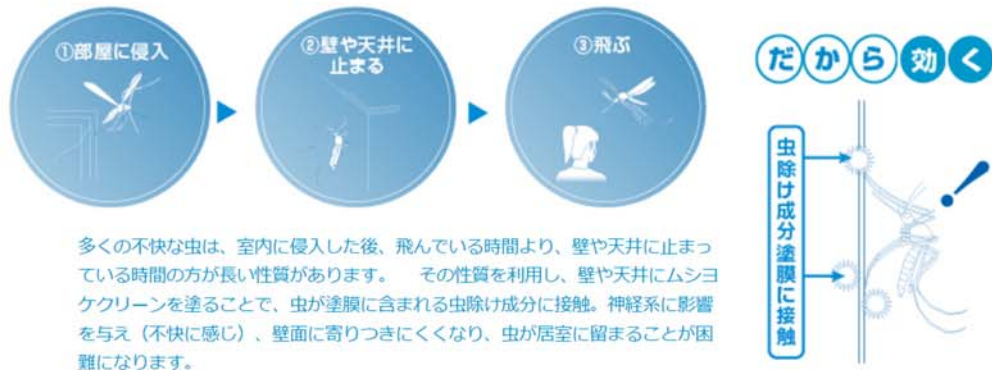
関西ペイント

どんな効果があるの？



1 止まったところで効果を発揮

虫除け成分（ピレスロイド系薬剤）配合により、塗装面に虫が止まることで（接触するこ
神経系に影響を与え（不快に感じて）、虫が寄りつきにくくなります。



多くの不快な虫は、室内に侵入した後、飛んでいる時間より、壁や天井に止まっている時間の方が長い性質があります。その性質を利用し、壁や天井にムシヨケクリーンを塗ることで、虫が塗膜に含まれる虫除け成分に接触。神経系に影響を与え（不快に感じ）、壁面に寄りつきにくくなり、虫が居室に留まることが困難になります。

2 人や動物にも安全です

成分は人や動物に対して毒性が低く、空気中にも漂わないので安全です。

3 無色透明のつやけしタイプ

無色透明のつや消しタイプなので現在のお部屋の色に影響しません。
（塗料の色は白濁していますが、塗装後、乾くと透明に仕上がります。）

4 簡単に塗れて、かべの保護にも

刷毛やローラーで簡単に塗れる無色透明のつや消し塗料。水性だから塗装の際の臭いも全く気になりません。虫除け効果だけでなく、壁面の汚れの付着防止と、汚れの除去が簡単になる機能的な塗料です。

※殺虫剤とは異なりますので、不快な虫の発生程度により、十分な効果が得られない場合があります。

※本品は、防除用医薬部外品ではありません。



アレスムシヨケクリーン

標準塗装仕様

室内壁(各種塗装面・ビニールクロス面)、軒天面など

工 程		塗料・処置	塗装回数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率(%)
1	素地調整	汚れ・付着物を除去し、被塗物を清浄な面とする。				
2	下塗り	アレスムシヨケクリーン	1 ※	0.05～0.07	ローラー、ハケ	無希釈

※ビニールクロスは、吸い込みが少ない素材ですので、追っかけ塗装(乾燥前の塗装濡れ色中)で塗り重ね、標準塗付量を確保してください。

施工上の注意事項

- ①所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
- ②使用前によく攪拌してください。
- ③本品を塗装すると艶が消え、塗装前の仕上がり感と変わる場合があります。
- ④コンクリート、モルタル面への直接塗装は行わないでください。
- ⑤光沢のある面への施工は可能ですが、ツヤムラが生じる場合があります。
- ⑥カブト虫・クワガタ虫のペット虫や、両生類・爬虫類などにも影響があります。
尚、塗膜に接触しなければ支障はございません。
- ⑦金魚鉢や池などに本品を混入しないでください。
- ⑧本品は、ムシヨケ効果を呈するピレスロイド系薬剤を配合しています。
- ⑨本品は、殺虫剤とは異なりますので、不快な虫の発生程度により、十分な効果が得られない場合があります。
- ⑩本品は、防除用医薬部外品ではございません。
- ⑪アレスシックイ塗装面へは使用できません。
- ⑫太陽光が直射するような部位への施工はなるべく避けてください。(この場合、効果持続性は室内より劣ります。)

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。

詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

予 防 策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。

缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、

医師の診察を受けること。

吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。

火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所に廃棄しないこと。)

施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本 社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934 中 部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757 大 阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
北 京 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073 中 国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
東 京 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223 四 国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
東 京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935 九 州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は

(15年5月01日) カタログNo.752